

■益田孝(鈍翁) 実業家、茶人。三井の組織改革主導しコンツェルン体制確立。引退後は、茶道の復興や文化財保護に尽力。

ますだたかし
・ ・ ・ ・ ・ 1848＝ 佐渡の金山の相川で、佐渡奉行下役の長男に生まれる。

ペリー来航・1853＝ 5歳：
開国開港・ ・ 1854＝ 6歳：父が幕臣に取りたてられ箱館奉行支配調下役となったことから、一家で箱館に移住、

この間、_英語を学び、
蕃書調所・ ・ 1857＝ 9歳：
五ヶ国条約・ ・ 1858＝10歳：さらに_外国方支配目付役に転じた父に従って、江戸に出、
_外国語修得見習生となり、

桜田門外変・1860＝12歳：
遣欧使節・ ・ 1861＝13歳：試験に合格、外国方通弁御用となって、麻布善福寺の米国公使館に勤務、
生麦事件・ ・ 1862＝14歳：_遣欧使節池田筑後守の随員となった父の従者の資格で渡欧、
8月18日政変 1863＝15歳：_帰国後、幕府の軍制改革で新たに編制された陸軍に入り、騎兵頭となった。

薩長同盟・ ・ 1866＝18歳：

明治維新・ ・ 1868＝20歳：_く明治維新>となるや、横浜に移住し、茶や海産物の売り込みを始めたが、うまく行かず、

廃藩置県・ ・ 1871＝23歳：_妹永井繁子が津田梅子とともにアメリカ留学した年、居留地の{ウォルシュ=ホール商会}に勤務、貿易業務
を習得する間、井上馨の知遇を得、
学問のすすめ1872＝24歳：_その推挙で大蔵省官吏となるが、
明治6年政変 1873＝25歳：_予算めぐる紛争で大蔵大輔を辞任した井上に従って辞職。井上・渋沢栄一らと先取会社を創立するが、
初の民間工場1875＝27歳：_
三つの反乱・1876＝28歳：_*井上の政界復帰で解散となり、破格の待遇で三井物産会社に招かれ社長となる。以後、同社を我が国屈指
の商社に育て上げ、三井財閥の主役となって行く。{中外物価新報}創刊(のちの{日本経済新聞})。
大久保暗殺・1878＝30歳：_前年渋沢栄一らとともに申請していた東京商法会議所の設立が認可となる。

明治14年政変1881＝33歳：渋沢栄一らとともに、郵便汽船三菱会社に対抗して東京風帆船会社を設立。
新体詩抄・ ・ 1882＝34歳：渋沢栄一らとともに、共同運輸会社を設立。

秩父事件・ ・ 1884＝36歳：

初の対等条約1888＝40歳：_*時事通信社創立(東京、わが国最初の通信社)。
帝国憲法發布1889＝41歳：_工部省より三池炭鉱を譲りうけ、

大本教・ ・ ・ 1892＝44歳：_三井鉱山合資会社を設立。
郡司千島探検1893＝45歳：
日清戦争始・1894＝46歳：

田中正造直訴1901＝53歳：_*中上川彦次郎の死後、三井合名会社理事長となる。中上川の産業主義に対し、商法講習所、耕牧社、東北
振興会を設立して商業教育に努めるなどの商業主義をとった。

教科書疑獄・1902＝54歳：

日露戦争終・1905＝57歳：

韓国反日暴動1907＝59歳：_管理部長三井三郎助とともに洋行、ロスチャイルド家はじめ、欧米各国の富豪・銀行家・法律家を歴訪し
、財産管理の方法を調査、三井家中核の銀行・物産・鉱山三社を株式会社とし、
アヲヲ創刊・1908＝60歳：この年、長男太郎が重役となっていた川上貞奴の帝劇に、帝国女優養成所が創設され、太郎がシナリオ作家
としてのめり込むとともに、第一回生の森律子と恋愛し、両者が生涯の愛人となって行く。

伊藤博文暗殺1909＝61歳：_その持株会社{三井合名会社}を設立。顧問となり、
大逆事件判決1911＝63歳：_三井鉱山株式会社への基礎を築くなど、三井財閥の発展に尽力したが、
明治天皇没・1912＝64歳：
第一次大戦始1914＝66歳：_*団琢磨を三井合名会社理事長に据えて引退し、相談役となった。

本格政党内閣1918＝70歳：男爵。

大暴落・ ・ ・ 1920＝72歳：
原敬首相暗殺1921＝73歳：
_鈍翁と号する近代日本有数の数寄者でもあって、茶道の復興に力を尽くし、大師会などの茶会を主催。茶
道具、仏教美術を中心に4000点を超える美術の名品を収集し、文化財の保護や海外流出防止にも努め、

_晩年は小田原に住み、農園を経営して悠々自適の暮らしを送り、
世界恐慌・ ・ 1929＝81歳：
健保+総動員 1938＝90歳：_没した。

邦永史郎「豪商物語」、永畑道子「三井家の女たち」、「没年日本史人物事典」、平凡社百科事典、